



5月25日に開催した第6回走水・馬堀地域小中学校教育環境整備検討協議会の内容についてお知らせします。

### ○第6回地域別協議会の主な議題

#### 1 教育環境整備の意見等（第1回～第5回）の整理について

##### （1）教育環境整備の意見等（第1回～第5回）の整理について

第6回の協議会では、横須賀市立小中学校適正配置審議会に報告するため、これまでの意見を集約・整理しました。

方策案1 走水小学校区を馬堀小学校区へ編入する。

方策案2 走水小学校区を現状のまま存続し、定住促進策を講じる。

方策案3 小規模特別認定校として走水小学校を存続する。

教育環境整備の意見等（第1回～第5回）の整理についてご意見を伺いました。

- 走水・馬堀地区の小学校の児童学級推計が大きく減少していることについて、何も策を講じていない印象を受けます。
- 資料2にある走水小学校を存続させることは難しい、統合もやむを得ないといった意見については、統廃合に走水の保護者が納得してるといように読み取られかねないので、削除若しくは訂正をお願いしたいです。
- 走水地区の県営住宅に関しては、これから新しい建物になって、若い世代、特に所得に少し厳しいものがある方が入ってくるので、若い世代が入ってくる可能性というのは十分考えられます。
- 馬堀小学校の学区から走水小学校に通学するというプランもあり得るのではないかと思います。
- 馬堀小学校が、もし走水小学校を取り込んだとして、観音崎一帯の教育環境をうまく生かせるかが疑問です。

- 資料2の「意見等に対する事務局からの説明や教育環境整備計画の考え方」が教育委員会の根底にあり、こういった観点をもちながら、会議に関与した結果、本質的な教育環境の整備、魅力化についての議論ができなくなっているように思います。
- 国としては、小規模校を決して切り捨てるつもりはないということが大前提にあると解釈しています。小中学校の適正規模を12から24学級とすることは腑に落ちません。
- 小学校は児童数が一番大きな問題ということは否定しませんが、その地域のアイデンティティだとか、歴史だとかそのようなものを背負って存在しており、そういったものを検討せずに審議されてしまうのが住民としては非常に心外であり、不本意です。
- 学校運営協議会で配られた資料で、学校は地域の中の学校であり続けること、これをメインの柱にして論じられました。走水地域は独特な地域ですので、学校が地域の中の学校であり続けることが大事であり、そこをメインに改めて訴えたいと思います。
- 馬堀小学校は、昨年度からPTAをやる方がいなくなりましたので、馬堀小サポーターズクラブというものを立ち上げました。これはPTAがやっている通学路点検、110番の家、新入生用地図の作成等の活動について、できる人ができるところでやろうというもので、地域のお時間があって、何かやりたいという方々でやっています。
- 走水小学校は人数が少ないので、できないことはできないです。その中で、150周年の記念行事を子どもたち主体の集会という形で行いました。子どもたちが司会をし、子どもたちが地域で学んだことを語り、それを地域の方々に聞いていただくという会にしました。

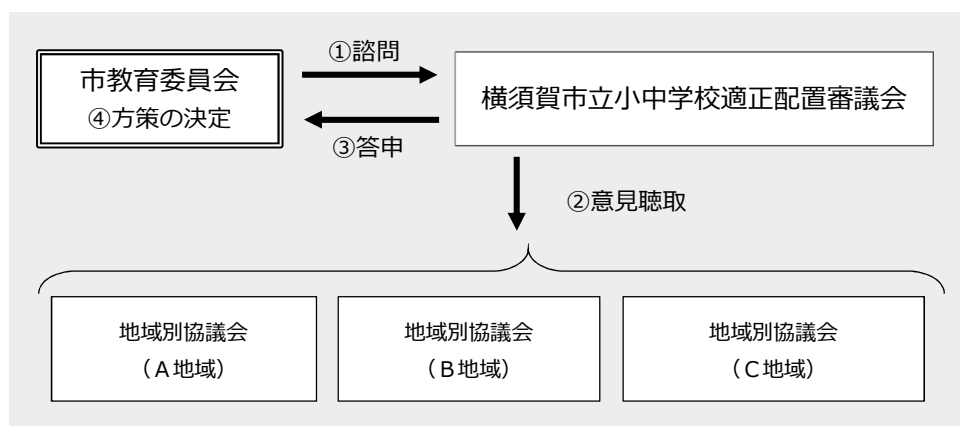
これは本当に地域の方々に、喜んでいただけたと思っております。
- 走水小学校の周辺には、歴史遺産のようなものがたくさんあります。そのようなところに、実際に行って、物を見て、それについて調べて、児童一人一人が報告をするということは、少人数であるからこそできる部分もあると思いますが、教育環境が整っているからこそだと思います。

この教育環境を失うというのは、横須賀市の教育としては大きな宝を失うことになるんじゃないかなと思いますので、走水小学校と馬堀小学校と望洋小学校のうちどれか一つを廃校にしようという議論ではなくて、共存共栄の道というのを議論すべきだと思います。

- 走水小学校の児童は、少人数ですが非常に仲が良いです。最初はなかなか合わないような子もいますが、長い時間一緒に過ごしているうちに、お互いの良さだとか、そのようなものを知り合えるようになります。そうすると最後には、馴染めなかった子たちも一緒になって、教育を受けたり、活動したり、黙りがちだった子が活発に発言をするようになったりします。そのような面では、大人数だと埋もれてしまうような子どもたちが生かされていく可能性もあります。
- 馬堀小学校も、1学級20人程度です。それが大規模という気はせず、ほどよい人数で子どもたちはやれていると思っています。
- 馬堀小学校周辺の洪水が不安です。児童が帰宅困難になり、保護者による引き取りもできなくなる可能性があります。実際に、防衛大学校から馬堀海岸経由で帰宅できなくなったことがあります。

## 2 今後の流れについて

今後、審議会において、「走水・馬堀地域における市立小中学校の教育環境整備の推進に係る方策等について」の答申を行い、その答申に基づき、教育委員会が教育環境整備の方策を決定します。



## 3 次回、第7回地域別協議会の開催について

次回の開催日程については、審議会の進捗状況により決定します。  
詳細が決まり次第、横須賀市ホームページにてお知らせします。

## 教育環境整備検討協議会について

当日資料や会議録等については、以下のホームページからご覧いただけます。

URL

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/8115/documents/tiikibetukyougikai.html>

QRコード



## 横須賀市立小中学校適正配置審議会について

当日資料や会議録等については、以下のホームページからご覧いただけます。

URL

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/8115/documents/shouchuugakkoutekiseihaichisingikai.html>

QRコード



## ～皆さまからのご意見等を受け付けております～

ご意見等がございましたら、以下のファクスかE-メールまでお願いいたします。

### 事務局（お問い合わせ先）

〒238-8550 横須賀市小川町11番地  
横須賀市教育委員会事務局教育総務部教育政策課  
電話 046-822-9751 ファクス 046-822-6849  
E-メール [sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp](mailto:sc-real@city.yokosuka.kanagawa.jp)

